

2025年度事業計画案の一部改訂案

2025.1.11 資料2

1. 名称変更について

提案

現「子ども学習支援グループ須賀の寺子屋」を、2025年度より「こども支援グループ須賀の寺子屋」と変更したい。

理由

学習支援事業に加えて食支援事業や相談対応等の活動も増えて来たため「学習」の文字を除き、包括的なこども支援を実践する団体のイメージにしたい。また、「子ども」を「こども」と国に準拠した表記にする。

2. 2025年度学習支援体制の改善について

提案

• 小学生学習教室

個別学習対応から「全員集団学習」に変更する。

個々の特徴や習熟度により部屋を分ける。新規参加者は特別な理由がない限り2年生以上とする。

• 中高生学習教室

「自習希望者」と「個別学習希望者」を分けて募集する。

自習は集団学習。個別学習は現行通り対応する。

理由

学習支援員不足により、個別学習対応ができなくなるため。

3. 2025年度食支援事業の拡充について

提案

現行の須賀の寺子屋食堂に加えて、新たに「地域食堂」を開催する。

仮称「須賀の寺子屋食堂 料理教室」

対象：事前登録の小中学生・保護者・70歳以上の高齢者

こども定員20名+高齢者10名+スタッフ10名 講師1名 48食以内

会場：須賀公民館 調理室、2階会議室

開催日：夏休み期間中(7~8月)に1回

時間：10時~12時30分 9時30集合 13時解散

9:30集合準備、10:00~11:00 調理、11:00~12:30 食事・片付け、ふり返し

料金：無料

理由

須賀の寺子屋食堂の料理教室を通して、こどもや独居高齢者等の異年齢が交流できる新たな地域コミュニティーの場の提供。

小中学生の給食が無く、独居高齢者のランチ会が無い期間に実施して楽しく食事ができる場に

したい。

4. 平塚市元気応援ポイント事業 受入れ団体 活動内容

現在 学習支援および庶務係、フードパントリー、食品の配達

変更案

こどもの学習支援事業に関わる軽作業(会場設営・片付け、学習の指導、見守り、庶務係の補助等)

こども食堂事業に関わる軽作業(会場設営・片付け、調理の補助、食事の配膳・下膳、食料品等配布の補助等)

以上